

南エリア(引地地区:燕趙園)の経緯

資料4

昭和61年 鳥取県・河北省友好県省締結書調印

平成3年 友好県省提携交流促進覚書調印（中国庭園建設への協力）

平成5年 河北省との友好記念・交流のシンボルとして燕趙園の建設開始（総事業費20.6億円）

平成7年 燕趙園開園、町施設の龍鳳閣・レストラン（吉華）の供用開始

平成10年 公園区域を拡大（横断陸橋、駐車場、レストラン・売店）

平成18年 指定管理者制度導入（現在：令和6年度から令和10年度まで第5期指定管理期間）

平成23年 「道の駅燕趙園」の登録

令和5年 東郷湖羽合臨海公園パークビジョンを策定

令和7年 燕趙園開園30周年の式典開催

令和6・7年 中国庭園の入園料無料化試行（2か月×4回）を実施



中国庭園燕趙園の現状

<管理運営>

- ・指定管理者：東郷湖羽合臨海公園活性化スマイルパートナーズ（（一財）鳥取県観光事業団、（株）チュウブ）
- ・指定期間：令和6年4月1日から令和11年3月31日まで

<入園者数推移>

コロナ禍を除くと6～7万人で推移している。

入園者数について、個人は4～5万人で大きな変動はないが、団体での入園者は減少傾向が続いている。（人）

年 度	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7
団体	24,503	24,492	23,297	20,829	20,346	17,010	7,151	6,137	10,313	15,521	12,269	14,119
個人	48,280	43,516	50,408	47,335	49,847	41,206	20,117	39,929	49,075	45,626	55,360	51,031
合計	72,783	68,008	73,705	68,164	70,193	58,216	27,268	46,066	59,388	61,147	67,629	65,150

<指定管理料推移>

指定管理料は、指定管理の期間毎に増額となっている。主な増額要因として、第3期から飲食施設を追加、第5期から長和田地区を追加。なお、第5期の指定管理料には燃料・光熱費は含んでないため、単純比較とはならない。（千円）

第1期 (H18～20)	第2期 (H21～25)	第3期 (H26～30)	第4期 (R1～5)	第5期 (R6～R10)
112,334	206,600	368,235	486,100	548,000

<指定管理者の収支>

黒字で推移している。

（千円）

	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7
収入	158,758	137,079	147,655	178,406	179,383	204,557	213,420
支出	140,343	123,549	138,294	161,286	163,960	191,546	199,749

<施設>



商工会フェア

<主なイベント>

・中国雑技ショー ・中華コスプレ大会 ・庭園花火 ・クリスマスイルミネーション ・日本海新聞コラボイベント（R7:「いきものさわっちゃ王国」、R8:「どうぶつふれあいパーク」） ・黄金節・児童節・春節祭等、季節に応じた中国文化の紹介イベント